

## 「ミクログリアの時空的転写制御変容による脳恒常性機能低下機構の解明」 に関する情報公開

当センターでは、東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンクに登録された方を対象に下記の共同研究を実施します。

本研究への協力を望まれない場合、あるいは研究の詳細についてお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ担当者までご連絡ください。

### ●研究の名称

ミクログリアの時空的転写制御変容による脳恒常性機能低下機構の解明

### ●研究責任者

東京都健康長寿医療センター 神経病理／高齢者ブレインバンク 齊藤祐子

### ●研究の対象

2001年7月～2022年3月に東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンクに登録された方の内、病理診断によりアルツハイマー病と診断された方および顕著な疾患なしと診断された方。

### ●研究の期間

倫理委員会承認後から2025年3月まで

### ●研究の目的と概要

橋本等は、これまでに、加齢マウスおよびアルツハイマー病モデルマウスのミクログリアで生じている遺伝子発現の変化の候補を分子レベルで解析してきました。本研究では、マウスミクログリアで見出されたこれらの分子レベルの変化が、実際に人の脳ミクログリアにも認められるかを、高齢者ブレインバンクの脳試料を用いて検証します。

### ●研究の方法

高齢者ブレインバンクの脳組織切片を用いて、免疫組織化学染色またはRNAscope (Advanced Cell Diagnostics 社)により、ミクログリアにおける候補分子の発現を検討いたします。

### ●研究に使用する試料・情報

アルツハイマー病患者、健常高齢者、健常成人のパラフィン切片  
それに付随する情報（診断名、年齢、性別、臨床所見（認知機能検査結果など）、病理学的解析結果、死後時間など）

●研究組織

東京都健康長寿医療センター 神経病理／高齢者ブレインバンク 齊藤祐子  
村山繁雄  
東京医科歯科大学難治疾患研究所 榑木俊聡 (主たる研究者)  
佐藤 卓

●お問い合わせへの対応

本研究に関するご質問や資料閲覧のご希望は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。  
研究計画書や研究方法に関する資料については、ご遺族の希望に応じて、他の研究対象者や研究者に不利益が及ばない範囲内で、ご覧になることができます。また、研究への協力撤回を表明された場合は、速やかに研究での利用を停止いたします。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることはありません。しかしながら、すでに研究に使用されていた場合には、結果の削除など十分なお対応ができない場合がありますことをご了承下さい。

●問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号  
東京都健康長寿医療センター  
高齢者ブレインバンク/神経病理 齊藤祐子  
電話 03-3964-3241 内線 4419 (平日 9:00~17:00)